

日本共産党あきる野市委員会は次の見解を発表しました。

## 横田基地もいらない！ 市民交流の集い

いまこそ！  
沖縄と  
連帯して！

## 会場に溢れる熱気！！

3月20日in福生

広い地域から多くの参加、豊かな内容に…



福生市民会館小ホール・舞台上のパネリストのみなさん。

政府が普天間基地の沖縄県内移設を今月中にも決定しようとし、沖縄県民の怒りが渦巻いているなか、沖縄のたにかいに学び基地反対闘争を広げようと、

「横田基地もいらない！市民交流の集い」が20日、開かれました。参加者が福生市民会館小ホールの座席二六〇を埋め尽くしました。

強調。

主催実行委員会の盛岡暉道氏(横田基地問題を考える会)が開会あいさつ。

窪田さんは「目に見え

集いの第一部はパネリスト三氏によるシンポジウム。元立川市議で「市民のひろば・憲法の会」世話人の島田清作さん、ピープルズ・プラン研究所事務局の山口響さん、横田基地撤去を求める西多摩の会「事務局長の窪田一忠さんが発言。

で全国に連帯しアピールできる行動として『座り込み』を昨年四月に開始、明日で12回、のべ四〇〇人を超し、参加者が広がっている」と報告。

くすでは移設で基地



島田さんは55年から立川の立川基地拡張反対の砂川闘争を振り返り、滑走路延長のための基地拡張を砂川町の農民らが阻止し、米軍は狭い立川基地の使用をやめて横田基地に移駐し、77年立川基地の全面返還を勝ちとった。大きな基地反対闘争があれば基地はなくせると



窪田さんは「目に見え

のたらい回しになる。横田もいらないが大切」と話し、自衛隊航空総隊司令部の移駐による横田基地の变质を暴きました。

活発な経験交流と会場からの質問や提案も

第二部では、東京土建多摩西部支部、日本共産党武蔵村山市議団、横田元飛行差し止め訴訟団、横田基地被害をなくする会からそれぞれの活動について報告されました。

会場からの質問や提案も相次ぎました。最後に実行委員会から今後の取り組みについて、①横田基地の危険性などを学びそれを広げて横田基地撤去の世論をつくらう②交流の集いを年一回は開催し、共同の輪を広げよう③今年秋には航空総隊司令部の横田移駐反対・基地撤去の大集会(大行動)を開催しよう④そのための拡大実行委員会を4月24日に開くことを提案。参加者の大きな拍手で確認しました。

野辺から参加した60代の女性は「いろんな地域からいろんな運動の人が集まっています。強くなった。さらに共同の輪を広げて横田基地撤去も実現したい」と語っていました。

### 野良望

▼5年も前、のちに争議になった私の職場の労組の初代委員長氏(ちなみにもう83歳から定期に送られてくる同人通信が二、三日前に来た。▼内容は、「葬式は要らない」です。同名の本の広告を見て私も購入して読んだばかり！(幻冬社新書。同感の意を強く持ったので氏の文章を紹介しよう。▼「葬式の平均費用がイギリスは12万円、韓国は37万円、アメリカでさえ44万円、なのに日本はなんと23万円！まさに狂葬曲と云った感じ……結局葬儀屋やホテル、結婚式場の金もうけに利用されているだけで空虚きまりない。イギリス12万円は、結局教会への謝礼。牧師が式をとりもつ、日本のお通夜のような飲み食い欲談は一切やらず墓地へ行き棺をおさめる。まさに合理的思想……最近家族だけで済ませる密葬がふえています。多くの訃報では「故人の遺志により家族だけで葬儀を済ませました長い間おつき合いました。だき有難うございました。香典の類は一切不要で」という。共感しきりです。(純



たばた あずみ

「なかしまけんじろう、してる？」ちび4歳いわく「おれのがいこくのもだち。」メガネをかけたおとなで、なかしまけいすけという兄弟がいるそう。家族はその時々で気分が増えたり減ったりします。

そういえばむすめもちいさい頃よく「みわきゆりこちゃん」に手紙を書いていた。かわいい名前が見えないおともだちは次々増えたり減ったりしたけれど、みわきゆりこちゃんは長かった。

いまむすめに話すと「へんなのー」と笑いますが、当時のきみは本気だったぜ。

いまのちびとおなじぐらいに。

…みわきゆりこちゃん、どこにいったのかなあ

(10.3.28)

連絡先は☎550-6674

# もう春ですよ

雨天の場合は  
あきる野センターに



国家権力の無法が際立つこの頃、不当弾圧反対の運動を強めるために：  
**！お花見しませんか？**  
とき／4月4日午前11時  
ところ／草花公園 市民プール、市民球場そば  
会費／千円・トン汁、飲物用意します  
持ち込み差し入れ歓迎

野口マリ子(597)0886・渡辺湖(558)9766  
清水藤太郎(559)5136・松平重幸(558)0718  
問堤崎昭文(597)3490  
主催 国民救援会秋川流域支部



あきる野の参加者で

## 3・22 三多摩大集会 後期高齢者医療制度は すぐに廃止を

### 会場に響きわたった「守れ」の声 民主党政権は約束を

井の頭公園の会場は、二、五〇〇人で埋まりました。  
あきる野市からも多数の参加者がありました。  
各団体の旗で会場が賑わうなか、文化行事の後、開会式は最後に、今度の参

の挨拶の後、日本共産党の小池見参議院議員が登壇。国会の内外の情勢を報告しました。民主党の迷走をユーモア溢れる話で会場から万来の拍手を浴びました。小池さんは最後に、今度の参



小池見参議院議員

議院選挙でなんとしても日本共産党を勝たして欲しいと熱く訴え、満場の拍手が湧きました。集会は決議採択の後、全員で現政権に対する「公約守れ」と書いた紙を掲げてアピールを行いました。集会後、吉祥寺駅南口までデモ行進を行い、集会のアピールをしました。

### 編集部から 皆様へお願い

当「民報」も現スタイルになって、三年半余。多くの皆様のご協力、現在までおおむね好評との声に支えられてきました。さらなる前進を願ひ、読者の皆様の紙面参加(投稿)・意見、感想をお寄せ頂くよう心からお願いいたします。(宛先 一面タイトルに)



再上映が決定！  
昨年の上映会の夜の部は映写機の故障でご迷惑をかけた。ホール側との交渉は継続中ですが、ご迷惑をかけた皆さんにきちんとした形で見ていただきたいと再上映を決めました。  
——上映会事務局

とき 6月12日(土)午後7時上映開始  
ところ 秋川キララホール  
昨年の部来場者は無料。当日会場で1200円。学生・障害者800円  
あきる野「いのちの山河」上映会/問合せ=042-559-2737



絵手紙／瀬川和子さん・牛沼在住  
私の絵手紙一枚のハガキに、その時々思いや季節感と、笑顔になっての願いをこめて「ヘタでいい、ヘタがいい」の言葉に助けられ、今日も誰かさんのところへポストイン。それが私の心のビタミン剤になっています。

日本たきぐらトヨタにシロマンロ  
税は増え年金目減り元取れず  
論議者日本の良心とわが党を  
読むたびに新たな発見資本論  
蕎麦湯 蕎麦湯  
松籟坊 松籟坊

## 歴史探訪

第109回

### 地名考・乙津②



以後、幕府領として続いてきた乙津村は、宝暦二年(一七五二)に武蔵久喜藩の領地となりましたが、この時点が完全な乙津村の独立と云えるかもしれませぬ。  
明治二十二年に小宮村の大字となつて昭和三十年に西多摩郡五日市町大字乙津と変化しています。中世、特産であつた大細紙や黒八

丈織が軍道を中心に生産されてきました。一時期絶えていたものの、近年再び文化遺産として再生されてきた事は大変貴重と思います。  
「オツ」は別に「オト」とも読みます。地形を表す「オト」は屈折した坂道を云いますが、この「オト」に漢字の「乙」を当てはめ、更に地名としての単純化を避けるために「津」を加えて「乙津」になったとされます。但し「漢和字典」を見ますと「ツ(津)」は港、舟着場・渡し場を意味するとありますので、「ツ」は近くに流れる秋川の河川集落や舟着場などに関係するとも考えられます。別の考え方もあります。「甲・乙・丙」で示されるように、乙は二つ目・二番目と云う解釈もできます。乙津は宝暦二年以前は戸倉村の一部落でしたから、戸倉の二番目の村、次ぎの村と云う意味を持ち、転訛して乙津となつたとも考えられます。  
(続く)  
草花・木崎秀治

### 俳句

(季語)「春の雪」淡雪とも云います。降っては消えてゆく春の雪は冬への郷愁がありますので、その情景が出せば良句です。「春の雪青菜をゆでてる間も細見綾子」  
雪残る庭にタヌキの伸し歩く  
春の雪天地ひとつに塗しけり(静子)  
水走る残雪といふ山あかり(勝代)  
榎の木芽吹き待ちをり味噌つくり(かほり)  
背に回り観音拝む万愚節(るり子)  
(淑子) (秀治)